

令和7年度 徳島大学大学院 創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻 I期

受験科目名：小論文

【注意事項】

- 1 係員の指示があるまで問題冊子を開いてはならない。
- 2 試験問題は、表紙（この紙）1枚、問題・解答用紙2枚の、合計3枚である。
- 3 解答開始後、各問題・解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきりと記入すること。
- 4 問題は合計2問である。2問ともすべて解答すること。
- 5 解答は指定された解答欄に記入すること。
- 6 配布した用紙はすべて回収する。

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程

地域創成専攻

小論文 その 1

第1問 各自分が研究を進めていく分野において、様々な人々との対話や協働を進めるとき、いかなることに注意を払うか、例を挙げて考えを述べよ。

(20文字×20行)

小計	
----	--

受験番号

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻
小論文 その2

第2問 国立社会保障・人口問題研究所における地域別の将来推計人口(2023年推計)によると、徳島県の総人口は2050年に、2020年比で33.2%減の48万669人になると予測されている。その減少率は、全国平均の17%を大幅に上回る。地方で人口減少が加速する背景には、出生数が死亡数を下回る「自然減」と、地域から人が流出する「社会減」の2つの要因がある。徳島の「社会減」の状況を見ると、20～24歳、25～29歳、15～19歳の順に県外への転出が多くなっている。特に20～24歳では、女性が男性の1.4倍転出している。徳島県における若年層の流出と地方創生について自分自身の考えを述べなさい。

(20文字×20行)

小計

合計